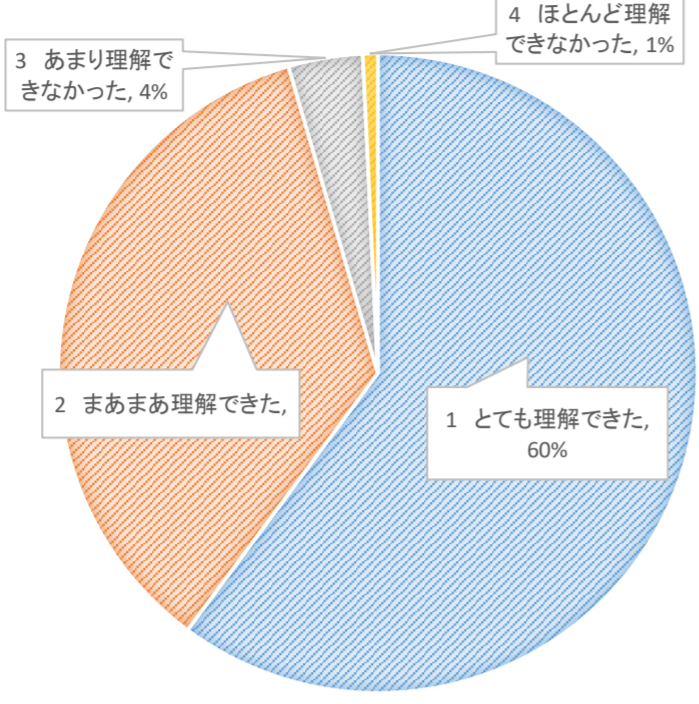
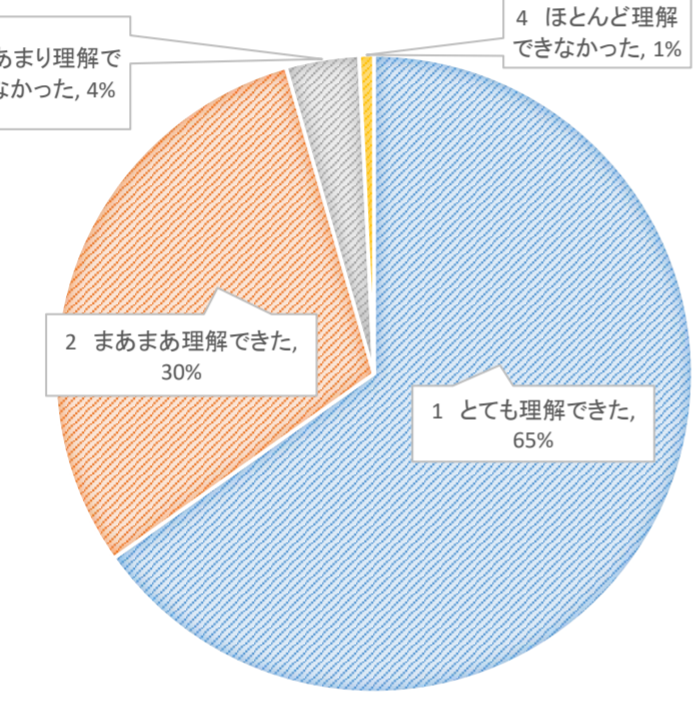
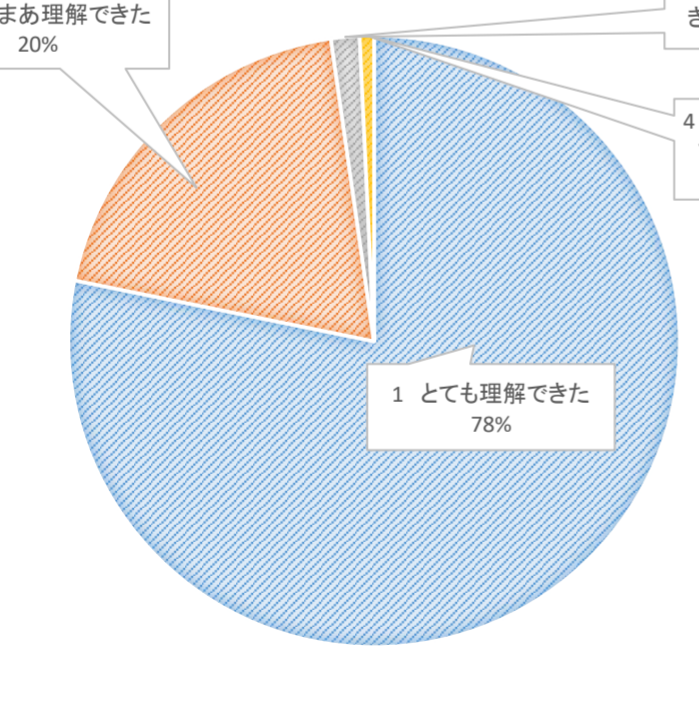


令和5年度 地域学校協働活動コーディネーター養成講座【第2回】 振り返りアンケート集計

| Q: 講義・演習の内容の理解はできましたか？<br>1: とても理解できた 2: まあまあ理解できた<br>3: あまり理解できなかった 4: ほとんど理解できなかった   | 理由等 (一部抜粋) |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
|--|------------|----|------------|-----|-------------|-----|---------------|----|----------------|----|---|
| <p><b>【講義】</b><br/>                     社会に開かれた教育課程の実現に向けて</p>  <table border="1"> <caption>社会に開かれた教育課程の実現に向けて</caption> <tr><th>理解度</th><th>割合</th></tr> <tr><td>1 とても理解できた</td><td>60%</td></tr> <tr><td>2 まあまあ理解できた</td><td></td></tr> <tr><td>3 あまり理解できなかった</td><td>4%</td></tr> <tr><td>4 ほとんど理解できなかった</td><td>1%</td></tr> </table>   | 理解度        | 割合 | 1 とても理解できた | 60% | 2 まあまあ理解できた |     | 3 あまり理解できなかった | 4% | 4 ほとんど理解できなかった | 1% | <ul style="list-style-type: none"> <li>●「どんな子供たちを育てていきたいですか？」の問いを投げかけていただいたことで、分かりやすく聞くことができました。</li> <li>●学校側として、社会に開かれた教育課程について、目指す方向性や活動内容を明らかにして、地域の方に積極的に説明していきたいと思いました。</li> <li>●学校と地域が目指す目標や求められる資質・能力等を丁寧に共有し、何を取り組むか考えて連携・協働していくことが大切であると改めて学びました。</li> <li>●社会の変化とともに、その中で生きていく子供たちにどのような力を育てていかなければならないのかについて、根拠をもとに話していただきよく理解できました。</li> </ul>  |
| 理解度  | 割合         |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
| 1 とても理解できた   | 60%        |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
| 2 まあまあ理解できた  |            |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
| 3 あまり理解できなかった  | 4%         |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
| 4 ほとんど理解できなかった   | 1%         |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
| <p><b>【講義・演習】</b><br/>                     活動プランづくり(ワークショップ)</p>  <table border="1"> <caption>活動プランづくり(ワークショップ)</caption> <tr><th>理解度</th><th>割合</th></tr> <tr><td>1 とても理解できた</td><td>65%</td></tr> <tr><td>2 まあまあ理解できた</td><td>30%</td></tr> <tr><td>3 あまり理解できなかった</td><td>4%</td></tr> <tr><td>4 ほとんど理解できなかった</td><td>1%</td></tr> </table>   | 理解度        | 割合 | 1 とても理解できた | 65% | 2 まあまあ理解できた | 30% | 3 あまり理解できなかった | 4% | 4 ほとんど理解できなかった | 1% | <ul style="list-style-type: none"> <li>●グループワークだからこそ学べることが多く、職種や立場が違うことによる違和感を感じながら意見交流できたことが想像以上によかったです。</li> <li>●グループの方と一緒に活動プランを考えることで、たくさんアイデアを提案しあうことができ、実際の活動でも生かせることがたくさんあったので、機会があれば提案してみたいと思います。</li> <li>●活動プランを立てる際には、育てたい資質・能力に基づくことや、それらを地域に伝え、コミュニケーションを図りながら連携・協働していくことで地域の学校として認知されていくことが分かりました。</li> <li>●グループワークを通して、地域の方が地域のよさを一番知っており、学校に対する思いがよく分かったとともに、地域との関係や連携・協働のステップについて客観視することができました。</li> </ul> |
| 理解度  | 割合         |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
| 1 とても理解できた   | 65%        |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
| 2 まあまあ理解できた  | 30%        |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
| 3 あまり理解できなかった  | 4%         |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
| 4 ほとんど理解できなかった   | 1%         |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
| <p><b>【講義】</b><br/>                     個別最適な学び、子供の発達課題について</p>  <table border="1"> <caption>個別最適な学び、子供の発達課題について</caption> <tr><th>理解度</th><th>割合</th></tr> <tr><td>1 とても理解できた</td><td>78%</td></tr> <tr><td>2 まあまあ理解できた</td><td>20%</td></tr> <tr><td>3 あまり理解できなかった</td><td>1%</td></tr> <tr><td>4 ほとんど理解できなかった</td><td>1%</td></tr> </table>  | 理解度        | 割合 | 1 とても理解できた | 78% | 2 まあまあ理解できた | 20% | 3 あまり理解できなかった | 1% | 4 ほとんど理解できなかった | 1% | <ul style="list-style-type: none"> <li>●講義の中で具体的な事例を交えて説明していただいたので、とても分かりやすく、学校に地域の人が入るための大切な視点を学びました。</li> <li>●困っている子供の様子をよく観察し、その原因を探りながら、意欲をなくさないよう対応していくことが大切だと、改めて感じました。</li> <li>●子供一人一人を理解し、どのような配慮や支援が必要かを考え、適切な対応をすることが大切だと分かりました。</li> <li>●発達に課題を抱えている子供たちは、実感的にも増加しているようで、学校に入って指導する際には地域の方と情報共有しておく必要があることを学びました。</li> </ul>  |
| 理解度  | 割合         |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
| 1 とても理解できた   | 78%        |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
| 2 まあまあ理解できた  | 20%        |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
| 3 あまり理解できなかった  | 1%         |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
| 4 ほとんど理解できなかった   | 1%         |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
| <p>Q: 研修会で学んだこと【自由記述】 (一部抜粋)</p>   |            |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●居住する地区では、来年度のCSの本格実施に向けて準備中であるため、熟議の手法や活動プランの立案の仕方など参考にして、現在の取組を整理していこうと思いました。</li> <li>●講義をもとに演習で実際に活動プランを考えることで、地域学校協働コーディネーターの方とどのように進めていけばよいのかについて、その具体が少し分かりました。</li> <li>●まず、学校運営協議会において、育てたい資質能力を共有し、それに向けて目的や目標を自覚して全員が発言することなど、基本的なことを理解できました。また、地域と学校の協働の段階において、真の協働とはどのような状態かを知ることができました。</li> <li>●相手の立場になってどうするか考える(お互いに)場を大切に、よりよい学校教育を創造していきたいと思いました。</li> <li>●地域と学校の結び付きは、人的な資質や人の内面を高めることが大切であり、地域と学校が共存共栄していくために、一人一人が意識をもっておく必要があると思いました。</li> </ul> |            |    |            |     |             |     |               |    |                |    |   |